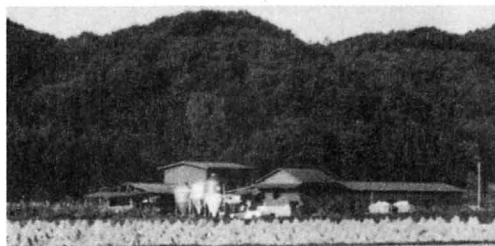


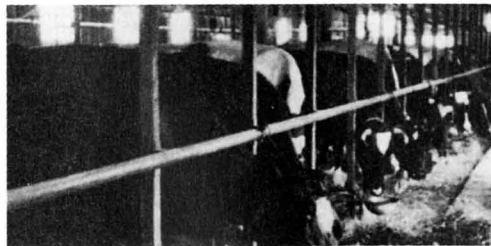
(7) らく農のしごと

① にゅう牛をかうしごと

日和田地区や開進地区には、にゅう牛を育て、牛乳をとるしごとをぎゅうにゅうしている農家があります。朝早くから夜おそくまで、いろいろなしごとをしています。今では、牛乳をしぼるのも、ふんのしまつをするのにも、草をかるのにも、きかいがつか使われるようになりました。



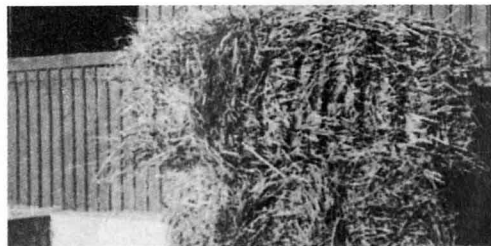
ちくしゃ



たくさんの牛をかう



ちちをしぼる



冬のし料のほし草



えさにするトウモロコシ